



The WALT DISNEY Company (Japan) Ltd.

PRESS RELEASE

2008年2月21日

報道関係各位

Disney mobile

「ディズニー・モバイル」

全米若手トップアーティスト ヒラリー・ダフを起用！

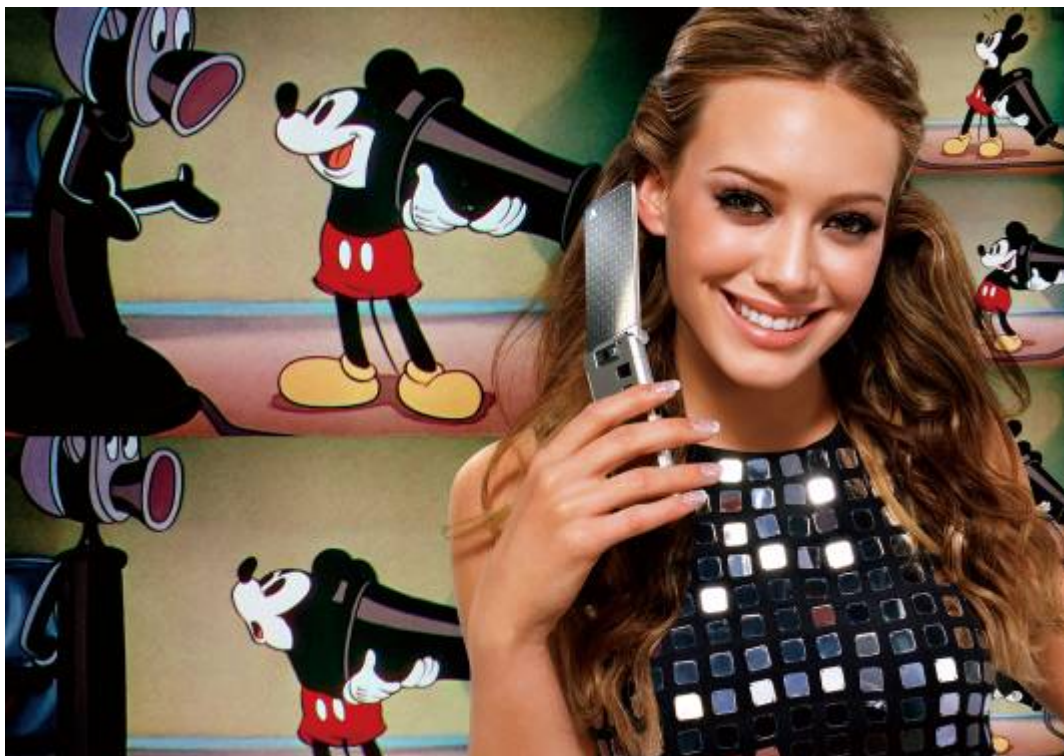
CMでディズニーの名曲「ミッキー・マウス・マーチ」を

ロック・アレンジバージョンでカバー！！

「ミッキー」篇 2月23日から全国で放映開始

ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社（本社：東京都目黒区 代表取締役社長：ポール・キャンドランド、以下、ディズニー）は、ソフトバンクモバイル株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：孫正義、以下、ソフトバンク）との協業により、ディズニーとしての携帯電話事業「ディズニー・モバイル」（英語表記：Disney Mobile）のサービスを2008年3月1日（土）から開始します。

これに先立ち、日本ではCM初登場となる全米若手トップアーティストのヒラリー・ダフを起用したTV-CM「ミッキー」篇を2008年2月23日（土）から全国で放映開始致します。



©Disney

<2月23日から展開する同グラフィック広告より

ヒラリー・ダフは2月末に来日予定>

■TV-CM について

ディズニー・モバイル初となる今回の TV-CM のコンセプトは、ディズニーの映像・音楽と、ワールドクラスのアーティストとのコラボレーションです。世界中で質の高いエンターテインメントを提供し続けているディズニーを象徴する映像と音楽、女性に人気のトップアーティストが織りなす、スーパー・パフォーマンスがCMで実現しました。毎日を楽しく生きたい20～30代の女性に向けて、ディズニーらしさが凝縮された楽しいTV-CMです。

映像は、「ミッキーの夢物語 (Thru The Mirror)」(1936年)をはじめ、今年映画デビュー80周年を迎えるミッキーマウスの初期の頃の貴重な名シーンの数々を編集。

楽曲は、誰もが知っている「ミッキーマウス・マーチ」を、今回のために大人っぽく、ロック調にアレンジしたスペシャル・バージョン。アーティストには、全米をはじめ世界で多くの女性からの支持を集めるヒラリー・ダフを起用しました。

2月23日から放映される「ミッキー」篇では、このミッキーマウスの名シーン映像をバックに、ヒラリー・ダフが登場。アニメーションの映像に合わせるように、ヒラリーが大人っぽくアレンジされた「ミッキーマウス・マーチ」を歌い、楽しく華やかなパフォーマンスを繰り広げます。

ディズニー・モバイルのCMでしか実現できなかった、ミッキーマウスの初期の貴重なアニメーション作品と、トップアーティスト ヒラリー・ダフの夢の共演をどうぞご覧ください。

■ヒラリー・ダフの起用について

ヒラリーは、米ディズニー・チャンネルの連続TVドラマ「Lizzie McGuire」(2001～03年)の主演を機に女優として国民的人気を獲得。

歌手としても、シングル「So Yesterday」(2003年)でデビューし、アルバム「Metamorphosis」(2003年)や「Hilary Duff」(2004年)「Most Wanted」(2005年)「Dignity」(2007年)で次々に大ヒットを記録。

「Most Wanted」は、日本でもオリコンデイリーチャートで1位を獲得する等、ヒラリーは全米での圧倒的な人気はもちろん日本でも人気の高いアーティストです。

またヒラリーは、デビュー当時からディズニーとの関わりが大変深く、20代～30代の女性からも好感度が高いことから、今回の起用を決定いたしました。

■TV-CM 撮影エピソード

撮影はヒラリーのオーストラリアツアー直後の2月初旬、シドニー郊外のスタジオで行われました。ブリスベン、シドニー、メルボルン3都市でのコンサートを終えた直後の撮影というハードなスケジュールにも関わらず、スタッフに元気に笑顔で挨拶してくれました。

●撮影現場でのアーティスト ヒラリー・ダフ

この日最初の撮影は、アップテンポなCMソングに合わせて、ヒラリーがダンスをするシーン。振付スタッフが最初に見本をみせると、演出について熱心に質問する場面も見られました。

撮影が始まる前のヒラリーは、スタッフにも気さくに声をかけてくれるキュートな一面を見せつつも、カメラが回りはじめるとその表情は、アーティスト ヒラリー・ダフの顔に一変。画面の中で華やかで、躍動感のあるダンスを披露してくれました。

●初公開！ヒラリーが歌う「ミッキーマウス・マーチ」ロック・アレンジバージョン

今回のCMソングは、「ミッキーマウス・マーチ」のロック・アレンジバージョン。もともとは、1955年から66年までアメリカで放送されていた「ミッキーマウス・クラブ」のテーマソングで、今や世界中の誰もが知っている楽曲です。

今回はこの楽曲をCMのために、大人っぽくロック調にアレンジしたスペシャル・バージョンを制作しました。ヒラリーはこの楽曲について「ミッキーマウス・マーチは、誰もが知っているクラシックソング。私がどんな風に歌ったら良いのか考えましたが、過去にとらわれずにチャレンジしてみました。」と語っています。

完全オリジナルバージョンとして、全く新しく、スタイリッシュでクールな「ミッキーマウス・マーチ」にどうぞご期待下さい。

●ミッキーマウスの映像と音楽、ヒラリーとの夢のコラボレーション！

スタジオでの撮影時は合成用のブルーバックでしたが、完成したCMではヒラリーのバックに、ミッキーが登場するディズニーの名作映像が流れます。この映像は、今年映画デビュー80周年を迎えるミッキーマウス初期の1930年代の貴重な映像を今回のために特別に編集したものです。こうして、ディズニー・モバイルのCMでしか実現できなかった、映像・音楽・ヒラリーの夢のコラボレーションが実現しました。

■ヒラリー・ダフ インタビュー

●ディズニー・モバイルのCMに起用された感想は？

—ディズニー・モバイルの携帯は洗練されていて、幅広い世代の人に素敵な携帯だと思ってもらえると思います。私はこのディズニー・モバイルのCMに携わることができて光栄で、とてもエキサイティングしています。

●CMの撮影に参加してみた感想は？

—撮影は、とても楽しかったです。「ミッキーマウス・マーチ」はとても元気がでる曲。クラシックな楽曲をロックバージョンにエッジを効かせてアレンジしているので、ダンスもスタイリッシュでかっこよく踊れました。

●「ミッキーマウス・マーチ」ロック・アレンジバージョンを歌った感想は？

—ミッキーマウス・マーチは誰もが知っているクラシックソングです。そのため、改めてどのように歌ったらよいか悩みましたが、オリジナルを制作するつもりで、過去にとらわれずにチャレンジしてみました。新しいけれど、トラディショナルな楽曲に仕上がったと思います。

●ディズニー・モバイルについて、どう思いますか？

—ディズニー・モバイルは、デザインもオシャレでかっこいいと思います。それに、軽くて、スリムでスマート。ミッキーの顔がカバーになっているデザインも気に入っています。写真も綺麗に撮れるし、グラフィックもすばらしいと思います。

●日本のイメージは？

—今まで3度来日したことがあります。日本は大好きです。初めて訪れた時は今まで生活していたアメリカととても違うのに驚きました。成田空港からホテルまで、見るものや聞くもの全てにおいて新鮮で興味深い発見がありました。建築物はクールで、若い子からお年寄りまでとても興味深いファッション。テクノロジーもすばらしく、人々は仕事熱心で、とても魅力的な国だと思いました。

●日本の皆さんへのメッセージをお願いします。

—日本の皆さんこんにちは、ヒラリーです。今度日本に行きますが、皆さんに会うのがとても待ち遠しいです。ぜひこのCMを楽しんで頂きたいし、素敵なディズニー・モバイルを手にして頂きたいです。皆さんにもうすぐ会いに行くので待っていて下さいね！！

■ヒラリー・ダフ プロフィール

本名 : Hilary Duff (ヒラリー・ダフ)
生年月日 : 1987年9月28日
星座 : 天秤座
出身 : テキサス州ヒューストン
好きなこと : ショッピング

2002年

「Lizzie McGuire」の主題歌としてブルック・マクレイモント(Brooke McClymont)のカバー曲「I can't wait」をレコーディング

「Tiki Tiki Tiki Room」はディズニー音楽アルバム「Disneymania」に収録「リジー・マグワイア」のサウンドトラックは100万枚以上のセールスを記録。

クリスマスコンピレーション「Santa Claus Lane」リリース。

リリー・ロメオ(Lil' Romeo)、クリスティーナ・ミリアン(Christina Milian)、姉ヘイリーなどとのデュエット曲収録。

2003年

ヒラリー・ダフ デビューアルバム「Metamorphosis」リリース。

シングル「So Yesterday」は音楽プロデューサー：ザ・マトリックス(The Matrix)が手がけ、アメリカ・カナダヒットチャートで1位を獲得した。日本でもラジオオンエア全国1位(2週連続)を獲得。全米で370万枚のセールスを記録(日本20万枚)。

03年末には初めてのコンサートツアー「Metamorphosis Club Tour」を開始。

2004年

「Disneymania2」で彼女は姉ヘイリーとのデュエット曲「The Siamese Cat Song」の他「Circle of Life」で他のディズニーチャンネル・スター達とデュエット。

映画「シンデレラ・ストーリー」用にゴーゴーズ(The Go-gos)のカバー曲「Our Lips Are Sealed」を発売、同映画サウンドトラックアルバムにはヒラリーの曲が他にも2曲収録。

2ndアルバム「Hilary Duff」では「Metamorphosis」よりもロック調の音楽を取り入れエッジのきいた作品となりアメリカでは彼女が17歳の誕生日(2004.9.28)に発売された。アメリカ2位、カナダ1位を獲得し150万枚のセールスを記録。

コンサートツアー「Most Wanted Tour」スタート。「Most Wanted Tour」は日本でも開催。

Teen Choice Award2004では「People's choice favorite international」「Artist Best International video」にノミネート。MTV Video Music Awards「Best Pop Video」にノミネート。

2005

3枚目のアルバム「Most Wanted」では今までの彼女の曲をリミックス、ポピュラーロックなどを取り入れたオール・コレクションアルバム。アルバムはチャート1位を獲得、130万枚を売り上げた。

シングル「Wake Up」はビルボード・チャートで彼女自身の記録を更新し、彼女の中で最も売れたシングルとなる。日本でもアルバムはオリコンデイリーチャートで1位を獲得。

2006

シングル「Play with Fire」がラジオで先行発表された。

「Play with Fire」を手がけたのはブラック・アイド・ピースのウィル・アイ・アムとシンガーソングライターのレット・ローレンス。

彼女がプロデュースし、新しいアルバムからリリース予定のシングル「With Love」をフィーチャーしている香水「With Love・・・Hilary Daff」を発売。

彼女はこのビデオクリップをサンフランシスコで撮影。

日本先行発売(2007.3.28)された4thアルバムのタイトル「Dignity」の日本オリジナルジャケット(フォトグラファーLeslie Keeが撮影)が話題を呼ぶ。

2007

アメリカで発売された4thアルバム「Dignity」が全米初登場3位、全米で50万枚を売り上げ、ゴールド・ディスクを獲得。

2008

4月10日全米で公開予定の「FOOD FIGHT」に声優として参加。7月公開予定の「War, Inc.」では、ジョン・キューザックらと共演。

このほか、最近「SAFETY GLASS」と「GRETA」の2作品の映画撮影を終了。いずれの作品も、2008年の公開を予定している。

歌手、女優、デザイナーとして、彼女の才能はエンターテインメント界を席卷し続けている。

■ディズニー・モバイルとは

ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社が、ソフトバンクモバイル株式会社との協業により、2008年3月1日からサービスを開始する、ディズニーの携帯電話事業です。

このサービスは、7年にわたり日本の携帯電話のコンテンツプロバイダーとして幅広い女性層にサービスを提供してきたディズニーの実績に基づいて、毎日を楽しく生きたい20～30代を中心とする女性にむけて開発されたサービスです。

“スイッチをいれた瞬間、手のひらから広がる、夢と魔法の世界へつながる携帯電話サービス”をコンセプトに、世界水準の携帯電話サービスを、「ディズニーらしい」楽しさと遊び心あふれる魅力的なコンテンツと共に、お求めやすい価格で提供してまいります。

※クレジット表記のお願い:画像をご掲載の際は、©Disneyを記載して下さい。